



## 桑名の近代建造物をめぐる

ロマンあふれる桑名の近代建造物をめぐろう

### 開催趣旨

六華苑は二代目諸戸清六の邸宅として大正2年（1913）に竣工しました。特に六華苑内に存在する洋館は「日本近代建築の父」と呼ばれたジョサイア・コンドルの設計によるもので、地方に唯一残る建造物です。

平成29年度は、六華苑の建物が重要文化財に指定されて20周年になります。それを記念して、市内にある近代建造物等をめぐる見学会を行い、桑名市内にある六華苑以外の建造物も再認識してもらおう企画です。

**開催日時** 平成29年8月26日（土） 9時～12時

少雨決行、猛暑が予想されますので水分補給は各自でお願いします。

**集合場所** 六華苑表門前（※解散は、寿量寺<桑名市伝馬町>）

**募集人数** 25人（要事前申込：先着順）

**参加費** 400円

（六華苑入苑料および、保険料・資料代含む）

**申し込み方法**

電話か直接、六華苑へ 電話 0594-24-4466

**解説** みえへリテージの会

見学場所の紹介

- ①六華苑 ②蔵前祭車庫（写真：左上）
- ③楽翁公百年記念宝物館 ④石取会館
- ⑤寿量寺 旧大黒殿・鐘楼（写真：右下）

主催 六華苑・みえへリテージの会

